

第3回定例会

第3回定例会

3名の議員が理事者の考えを質しました。

・決算審査特別委員会質疑の中から

・一般質問①

一般質問

決算審査特別委員会委員長報告(要旨)

平成26年度の財政運営状況は、円安や消費税率引き上げなどの影響で、地方の景気回復が見込めず、引き続き厳しい環境の中、過疎債などの有利な起債を借り入れ、負担増を最小限に抑えながら財源を確保しており、一方、歳出では、国、道補助金などの財源確保に努めながら、施設維持費や内部管理費の見直しを継続しつつ、地域医療の再編整備、第1次産業の基盤整備などを実施しています。

こうした中で、町税、使用料などで収入未済額が増加しており、住民に負担の不公平感を与え、納税などの納入意欲の低下を招くことのないよう、適切な徴収事務に一層の努力を求めるとの意向があります。

また、将来世代に過度の負担を残すことのないよう、行政運営に努めることを望むものであります。

決算審査特別委員会質疑の中から

農林水産業費

〔質〕カボチャの作付面積が減ってきているようだが、振興策としてどのような指導を行ったのか。

〔答〕本年度の作付けは、80ヘクタールに減少しており、近年かなり減少しています。その要因は、傷がつきやすいため、青果としては収穫作業が大変だということがあります。

振興策としては、昨年からえびすカボチャのほとんどを加工向けにすることで、収穫が容易になったこと、春先に麦などをやめた場合、カボチャに振り替えるよう農協が指導していることなどが、作付面積は現状にとまっています。

歳入

〔質〕町税の不納欠損についてどのような内容か。

〔答〕26年度の不納欠損は、国保税も含め31名、225万4289円となっており、前年度に比べ2名増、60万5898円減となっています。26年度の人数の内訳は、20名が継続、過去にも不納欠損したことがある者が5名、新規が6名となっており、新規の内訳は、生活保護1名、死亡2名、施設入所1名、国外転出1名、音信不通1名となっています。

安易に不納欠損処理をしないという基本理念のもと、分納誓約書を徴収し、可能な限り請求していくという対応にしています。

国民健康保険

〔質〕毎年一般会計から繰り入れをしているが、これを少なくするための対策は何か行っているのか。

他の市町村では、特定健診の受診率向上やコンビニ受診の抑制などをPRしている

介護保険

〔質〕今後、要支援者の通所・訪問介護に制約がかかってくるということですが、金額はどのくらい減少するのか。

〔答〕法改正により、国は介護サービスの単価を下げなさいということだと思いますが、来年3月の新制度スタートでは、今の単価を下げる考えはなく、現状のままの単価となります。



小松正義 議員

佐呂間高等学校への総合的支援について

〔質問〕キャンパス校に移行して早6カ月が経過しようとしています。この時期に、町が高校に向けた何らかの支援策を示すべきではないかと考えますが、この間、高校から町に対するアプローチ、要請なり要望がなかったのか教育長に伺います。

〔答〕(教育長) 佐呂間高校は、公立高等学校の配置計画に基づき、本年4月から北見柏陽高校をセンター校とする地域キャンパス校になりました。これにより教職員が1、2名減少し、状況に依りて北見柏陽高校から教員の派遣を受けている状況です。



存続のためさまざまな支援が検討されている高校

1点目は、進学や就職のための模擬試験や資格取得試験等の検定料の支援、2点目は

〔質問〕そんな中で、高校から3点にわたって支援要請がありました。

〔答〕(教育長) 1点目ですが、生徒の進路希望実現のための模擬試験、各種検定や資格を取得することは重要で、一人一人の資質向上にも役立ちますが、これらには保護者の負担が大きいことから支援要請があったものと考え、町長や財政当局とも相談し要望にこたえるべく助成を検討しています。

2点目ですが、部活動や学校行事等のバス利用については、基本的には道立高校などのバスは利用料が高く非常に

〔質問〕1点目の進路対策の模試等の費用は、どの程度が見込まれるのか。

〔答〕(教育長) 生徒全員が受験する実力判定のための模擬試験、進学のための模擬試験、各種試験、検定、その他能力検定等の経費は年間76万円程度で、2/3の助成で協議検討しており、来年度予算に計上すべく進めているところです。

〔質問〕(町長) 佐呂間高校には姉妹都市提携35周年を迎えたパーマ市・パーマ高校との交流支援を継続しており、部活の下校バスも可能な限り配置しています。今回の支援の具体的対策は、28年度予算に計上し、そこからスタートさせていただきますことをご理解賜りたいと思います。

第3回定例会

・一般質問③

【質問】住民の足として定着したふれあいバスは、これまでも住民の要望に応え、道東脳神経外科病院、遠軽共立病院経由に対応してきているところですが、ただ休日運行に関しては依然として実施に至っていません。カボチャまつりや10月の収穫祭は日曜日に行われ、車のない住民は参加することもできません。住民にとっては唯一の公共交通機関であるにも関わらず、この現状は交通弱者への対策がとられていないということになるのではないのでしょうか。

2013年3月にこの質問をしたときの答弁と今も全く変わらないのか、あるいは減便運行も含めた何らかの対応を考える方向でいくのか伺



遠軽へ向かうふれあいバス町外線

ふれあいバスの休日運行について



但木早苗 議員

【質問】

【答弁】(町長)

北見バス、網走バスが廃止されたとき町外路線は出さなければならぬ。しかし、ここに立ちふさがったのが陸運の壁であり、町が許可を得ているのは北見日赤と遠軽厚生

【質問】資料によると各公共施設の清掃業務については、管理協同組合や個人等への委託、また嘱託や臨時職員による直営対応で行われていますが、特養については公務補と職員全体で対応とあります。なぜ職員全体での対応となつたのか、また今後専門の業者等への委託などを考えているのか伺います。

【答弁】(町長)

25年までの10年間ほどは、職員はもろろん、週2回福祉

公共施設の清掃業務について

【質問】資料によると各公共施設の清掃業務については、管理協同組合や個人等への委託、また嘱託や臨時職員による直営対応で行われていますが、特養については公務補と職員全体で対応とあります。なぜ職員全体での対応となつたのか、また今後専門の業者等への委託などを考えているのか伺います。

【答弁】(町長)

25年までの10年間ほどは、職員はもろろん、週2回福祉

【質問】公務補、介護職、事務職の方々が公共の場である、トイレ、浴槽、廊下などを交代で行うのは大変なことだと思つていますが、また入居者にとつてもその時間帯は手が離れることになると思いますが、今後もこの対応で行くということでしょうか。

【答弁】(町長)

公務補が中心になり行っていますが、病院搬送等の業務も入って来ますので、公共の部分はある程度時間で行うという形をとっており、今の状況で十分対応がとれていると考えております。

【答弁】(町長)

私も、今の状況の中で十分やれると判断しており、この体制は堅持していきたいと思つています。

休日のふれあいバス運行は、きえないのか！

町長、運行許可の問題もあり、現在の運行体制を維持していく。



三田真美 議員

遠軽厚生病院産婦人科について

【質問】本町の約9割が北見の病院で出産しているようですが、9月末で遠軽厚生病院産婦人科の常勤医師が不在になり休科になることから、産科だけではなくがん検診など婦人科の北見利用もあると思

【答弁】(町長)

町民の10月以降の遠軽厚生病院での出産予定はなく、大きな混乱はないと考えています。また、北見の産婦人科病院も受け入れはできることから影響も少ないと思つていますが、来年度から支給を計画していた妊産婦への支援策にもなる出産祝い金10万円を今年の4月にさかのぼって支給す

退軽厚生病院産婦人科の
休科後の対策は！

町長、北見の産婦人科病院への移動経費も含めた「出産祝い金」の前倒し支給を計画している。

【質問】子供たちの見守り強化のため道警などと相談の上、運送会社やタクシース社などに協力を呼びかけ、見守り活動ネットワークづくりを進めたい考えです。本町の安全な町づくりのために防犯カメラを設置して

【質問】子供たちの見守り強化のため道警などと相談の上、運送会社やタクシース社などに協力を呼びかけ、見守り活動ネットワークづくりを進めたい考えです。本町の安全な町づくりのために防犯カメラを設置して

【質問】

【答弁】(保健福祉課長)

産婦人科については、北見の産婦人科病院と町が協定しているため、検診は北見で受けられます。

防犯カメラの設置について

【質問】

【答弁】

【質問】使用可能な施設として旧若里小学校があります。冬期間は悠林館と民宿が1軒だけで、宿泊施設がないことで幅の広い事業展開が難しいと

【質問】使用可能な施設として旧若里小学校があります。冬期間は悠林館と民宿が1軒だけで、宿泊施設がないことで幅の広い事業展開が難しいと



平成18年度から利用されていない旧若里小学校

【質問】使用可能な施設として旧若里小学校があります。冬期間は悠林館と民宿が1軒だけで、宿泊施設がないことで幅の広い事業展開が難しいと

【質問】使用可能な施設として旧若里小学校があります。冬期間は悠林館と民宿が1軒だけで、宿泊施設がないことで幅の広い事業展開が難しいと